



コロナ禍前に行なった向島百花園散策レク

荒川支部荒友会

【荒川・塗装・濱田和男 記】

荒川支部のシニアの会「荒友会」です。65歳以上の仲間が助け合って生きていくこと、2003年1月に設立総会を開きました。参加者24人で話し合い、皆の意見で荒友会という名称に決まりました。結成当初、一般の組合員からは「何をやる会ですか?」と聞かれることも多

20周年に向かって

お楽しみを計画中

開催していましたが、支部主催の区民まつりではゴルフゲームやバザーなど、小さな子どもでも参加できるものも開催しています。

荒友会の発展のためにはどうしていくべきなのか日々考えています。集会和大月間でも多くの会員が活躍しています。限られた援助金の中でのやりくりも大変ですが、支部執行部はとも協力して、土建の中でも一番だと会員さんにはいつも話しています。

コロナ禍前には、会費は無料でしたがレクリエーションなどを年2回必ず行なっていました。

カラオケでは、他の人の選曲が年代があまり変わらなと感じつつ、お酒が入った後の声がとても若々しく、瞳を閉じていると年齢を忘れてしまいうです。



隔月で開催している幹事会のようす

すべての分会に幹事があり、隔月で幹事会を開いて相談しながらやっていきます。いろいろな意見が出てきて時には戸惑うこともありますが、試行錯誤しながらやってきて現在では会員数も200人超になりました。

来場者1700人超 3年ぶり「東京土建の日」

【清瀬久留米・書記・村井瑛道通信】清瀬久留米支部は10月2日、3年ぶりとなる「東京土建の日」を滝山団地セ



大盛況だった上棟式でのお菓子撒き

ンター広場で開催。組合員、家族が200人以上、来場者が1700人以上となり、東京久留米市の富田市長、清瀬市上棟式やクレーン吊り上げ実演、高所作業車体験、木工教室など建設職人ならではの企画の他、ステージでの歌や踊り、模擬店、消防体験などが行なわれました。また、滝山中央名店会のキャラクター「たきッぽ」や、東京土建のマスコットキャラ「どげんたろう」も会場の盛り上げに一役買っていました。

開催に先立ち、東京久留米・清瀬両市の全小学校をはじめ、公共施設や飲食店、保育園などにリーフ2万2255枚、ポスター208枚を配布し、草の根の運動で東京土建の日をひろめました。

全分会の仲間が結集 月間成功とリフレッシュ

練馬



プライドをかけた「ぎずな駅伝」

【練馬・書記・梶勝文通信】10月9日、練馬支部は光が丘公園陸上競技場で「拡大中間決起レクリエーション」を開催。全分会から組合員、家族403人が参加しました。

この決起レクの目的は、スポーツで日頃の疲れをリフレッシュし、拡大月間の後半戦に向けあらためて分会の絆(きずな)を深めること。「分会対抗みんなで玉入れ」「分会対抗ぎずな駅伝」「ちびっ

今後が続けたい チーム交流会を初開催

調布

【調布・塗装・福士功一記】10月2日、秋の拡大月間中の初企画として「チーム調布」交流会を開催しました。

定刻の11時に組織部長より主旨・会場・コ



福士組織部長が拡大の訴え

とで盛上がり、あと1か月で自由な歓談、締めには藤委員長の挨拶。分会の次世代の方々の掘り起こし・声掛けに役立つ行事として、今後も続けたいと思います。

【文京・書記・太田至豪通信】文京支部70周年記念式典・祝賀会を、東京ドームホテル「天空」にて10月9日に開催。組合員70人、本部、国保組合、東部ブロックの仲間、地元都議、区議会副議長、区議会各会派、共闘団体等を含めて、来賓35人が出席し、賑やかな会となりました。

「天空」で70周年祝う 後継対が交流図り前進

【文京・書記・太田至豪通信】文京支部70周年記念式典・祝賀会を、東京ドームホテル「天空」にて10月9日に開催。組合員70人、本部、国保組合、東部ブロックの仲間、地元都議、区議会副議長、区議会各会派、共闘団体等を含めて、来賓35人が出席し、賑やかな会となりました。



青年部の70周年は2024年

今年、文京支部ではあらゆる機会を後継者・青年部の活性化の契機と位置付けています。当日は後継者対策部が各テーブルを回って交流を図り、その場で法人事業主の若手群が分会後継者対策部の副部長を引き受けるという成果もあり、組織面でも前進することができました。